

令和8年9月26日

(仮称) ひのさきこどもえん

説明会 事務説明

認定について

幼保連携型認定こども園は1号認定、2号認定、3号認定の受入れを行っています。

1号認定
(幼稚園)

保育の
必要性
無

5歳児クラス	5歳児クラス
4歳児クラス	4歳児クラス
3歳児クラス	3歳児クラス
満3歳児クラス	2歳児クラス
	1歳児クラス
	0歳児クラス

2号認定
(保育園)

保育の
必要性
有

3号認定
(保育園)

(仮称) ひのさきこどもえんは、幼保連携型認定こども園として運営いたします。幼稚園機能と保育園機能を併せ持った施設であり、以下の認定区分がございます。

1号認定（幼稚園枠）：満3歳～5歳児対象。保育の必要性要件（就労等）は不要で、どなたでもお申し込みいただけます。

2号認定（保育園枠・3歳以上）：3歳～5歳児対象。就労や病気等、保育の必要性要件が必要です。

3号認定（保育園枠・3歳未満）：0歳～2歳児対象。保育の必要性要件が必要です。

1号認定には満3歳児クラスは、3歳の誕生日の翌月から入園可能な2歳児学年相当のクラスです。

認定について

幼保連携型認定こども園は1号認定、2号認定、3号認定の受入れを行っています。

年長 年中 年少	1号認定 (幼稚園)	5歳児クラス	5歳児クラス	2号認定 (保育園)
		4歳児クラス	4歳児クラス	
		3歳児クラス	3歳児クラス	
		満3歳児クラス	2歳児クラス	
			1歳児クラス	
			0歳児クラス	3号認定 (保育園)

3歳の誕生日の翌月から入園可能

1号認定の子どもと2号認定の子どもは、同じクラスに混合（一緒）で生活・保育を行ない、教育・保育内容は共通です。違いは、降園時間や長期休業（夏休み・冬休み等）の有無などとなります。

園児定員について

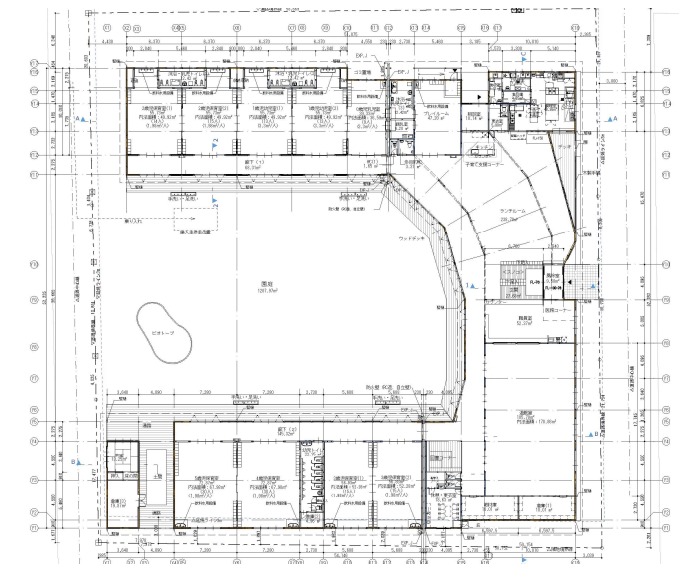
園児定員154名 （1号認定15名、2号認定78名、3号認定61名）

クラス	定員数	備考
0歳児	9名	1クラス ※10か月から受入れ
1歳児	26名	2クラス
2歳児	26名	2クラス
満3歳児	3名	満3歳児クラスは3歳の誕生日翌月から入園可能
3歳児（年少）	30名	2クラス
4歳児（年中）	30名	1クラス
5歳児（年長）	30名	1クラス
合計	154名	

クラス編成は、
1号認定（幼稚園）と
2号認定（保育園）の
児童が一緒になります。

定員は、表の通りです。

園舎保育室について



0歳児→1クラス
 1歳児→2クラス
 2歳児・満3歳児→2クラス
 3歳児→2クラス
 4歳児→1クラス
 5歳児→1クラス
 調理室、遊戯室、ランチルーム、
 茶室、など

子育て支援センター事業
 一時保育事業

園舎配置は、中央の園庭を取り囲む設計となっており、どの部屋からも園庭に直接アクセスできます。自園調理を行う「調理室」、広々とした「遊戯室」、多目的な活動に使用できる「ランチルーム」、その他に「茶室」等があります。さらに、付帯事業として「子育て支援センター事業」と「一時保育事業」を行う部屋と備えています。

保育時間について

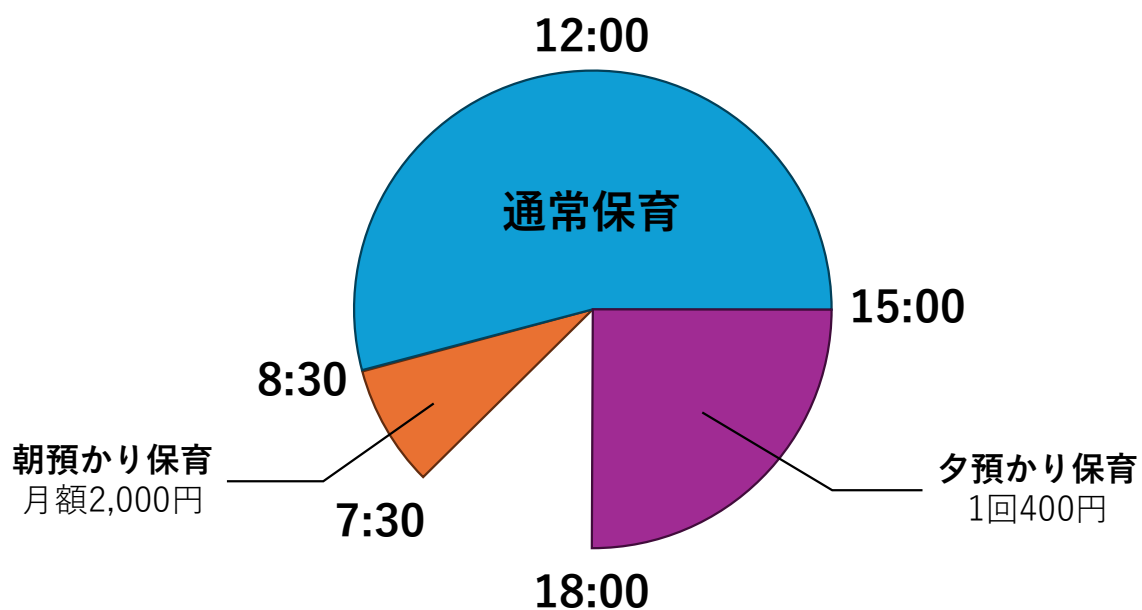
区分	時間	備考
開園時間	7:15～19:15	月曜日から土曜日 ※祝日、年末年始除く
教育標準時間認定 (1号認定)	8:30～15:00	土曜日は休み
保育短時間認定 (2・3号認定)	8:00～16:00	
保育標準時間認定 (2・3号認定)	7:15～18:15	

- ・登園：どの認定の児童も原則 9時までに登園をお願いします。
- ・降園：各認定の保育終了時刻の30分前から降園準備をしております。

保育時間は表の通りです。

1号認定

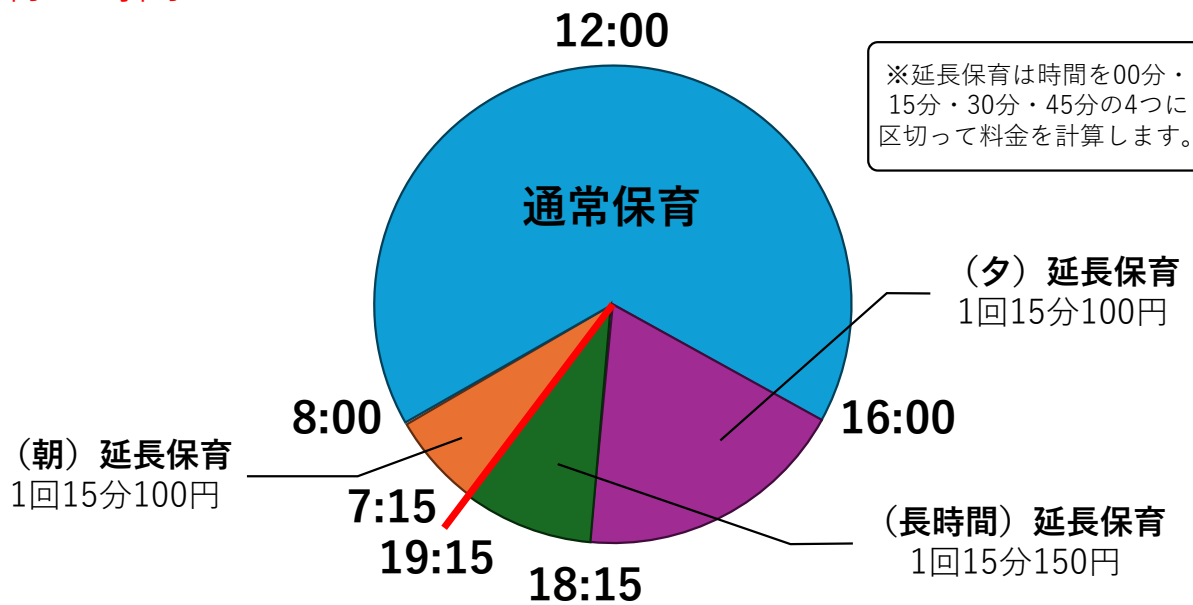
保育時間について



このページは、1号認定の保育時間を視覚的に示しています。
また、預かり保育を実施予定です。朝と夕方ともに申込と利用料金が必要です。

2号3号認定
保育短時間

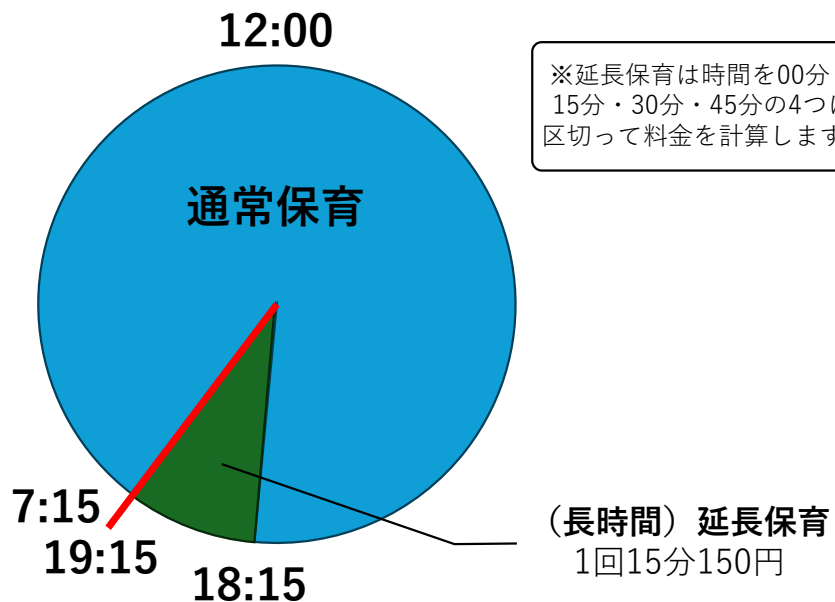
保育時間について



このページは、2号3号認定保育短時間利用の保育時間を視覚的に示しています。また、延長保育を実施予定です。朝と夕方と長時間ともに申込と利用料金が必要です。

2号3号認定
保育標準時間

保育時間について



このページは、2号3号認定保育標準時間利用の保育時間を視覚的に示しています。
また、延長保育を実施予定です。長時間延長保育は申込と利用料金が必要です。

全認定

通園時の服装と持ち物について

服装等について

- ・園既定の制服、かばん、靴はありません。子ども自身が扱いやすいものを選んでください。

- ・通園時の服装は、動きやすく汚れても良い物を各家庭で選んでください。

- ・かばんはリュックサックタイプの物を推奨しています。

- ・靴は自由です。上靴は必要ありません。園舎内や園庭は基本的に裸足で過ごします。

園指定の制服・かばん・靴はございません。子ども自身が動きやすく、汚れても良い服装でお越しくください。かばん、靴についても子ども自身が扱いやすいものを推奨しています。園内および園庭では裸足で生活することを推奨しているため、上靴は不要です。裸足の生活は強制してはませんが、幼児期は足の感覚も敏感に感じながら生活をできると良いと考えています。

1号認定 2号認定 通園時の服装と持ち物について

毎日持ってくる物

- ・ 安心帽子（カラー帽子）
- ・ おしらせばさみ
- ・ 名札
- ・ 手拭きタオル（タオルにかける紐をつけたもの）
- ・ 水筒
- ・ 給食セット（給食袋、食具一種類、ナフキン、コップ）

※黄色網掛けの持ち物は、用品として園で購入していただきます

1号2号認定の通園時に毎日持ってくる物は、記載の通りです。
安心帽子は、学年別で色が異なります。安心帽子の色は毎年学年持ち上がりになりますので、進級時に購入してもらう必要はありません。
給食セットの食具は、毎日の給食献立を確認して必要な物（はし、スプーン、フォークなど）一種類を持ってきてください。

満3歳児クラスは1号認定ですが、持ち物は【3号認定2歳児】と同じ持ち物になります。

※黄色の網掛けの持ち物については、園で購入していただく必要があります。

1号認定 2号認定 通園時の服装と持ち物について

園で保管または必要な時に持ってくる物

- ・ 個人用品（ハサミ、クレパス）
- ・ 防災用避難靴
- ・ 着替え一式（着替え袋に入れて園保管）
- ・ 絵本などの持ち帰り袋（使用しない時は園保管）
- ・ プールバック（防水仕様 水着/タオル）
- ・ 午睡用タオルケット（必要な園児のみ）

※黄色網掛けの持ち物は、用品として園で購入していただきます

園で保管または、必要な時に持ってくる物は記載の通りです。

ハサミ、クレパスは園児個人の用品として使います。

裸足の生活をしているので、地震等の災害が起こった場合には、防災用避難靴を履いて避難します。

水遊び、泥んこ遊び等の活動を日常的に行います。そのため園生活では、度々着替えることがありますので、常に着替えを保管お願いします。

プールバックには汚れた服や、夏場は水遊び用の水着を入れる等で使用します。

満3歳児クラスは1号認定ですが、持ち物は【3号認定2歳児】と同じ持ち物になります。

※黄色の網掛けの持ち物については、園で購入していただく必要があります。

3号認定 通園時の服装と持ち物について

毎日持ってくる物

- ・ 安心帽子（カラー帽子）
- ・ おしらせばさみ
- ・ 名札
- ・ 手拭きタオル（タオルにかける紐をつけたもの）
- ・ コップもしくは赤ちゃん用マグ
- ・ おむつ、おしりふき（選択制のサブスクサービスの提供あり）

※黄色網掛けの持ち物は、用品として園で購入していただきます

3号認定の通園時に毎日持ってくる物は、記載の通りです。

1号2号認定と同じ持ち物については説明を省略します。

3号認定は水筒ではなくコップ等に職員が給水し水分補給をします。低年齢なので、職員が子ども一人ひとりの補給量や回数を確認するためです。

おむつは、一つひとつ記名して持ってきてください。希望者にはおむつのサブスクサービスの提供があります。サブスクサービスを利用される方は、おむつへ記名や持参は不要になります。利用には申し込みと料金が発生します。園職員の業務負担軽減の観点でも、サブスクサービスをお勧めしています。

満3歳児クラスは1号認定ですが、持ち物は【3号認定2歳児】と同じ持ち物になります。

※黄色の網掛けの持ち物については、園で購入していただく必要があります。

3号認定 通園時の服装と持ち物について

園で保管または必要な時に持ってくる物

- ・着替え一式（着替え袋に入れて園保管）
- ・絵本などの持ち帰り袋（使用しない時は園保管）
- ・プールバック（防水仕様 水着/タオル）
- ・午睡用タオルケット、コットシーツ

園で保管または、必要な時に持ってくる物は記載の通りです。
1号2号認定と同じ持ち物については説明を省略します。
午睡はコットを使用します。

満3歳児クラスは1号認定ですが、持ち物は【3号認定2歳児】と同じ持ち物になります。

全認定

保育料等について

入園申込時

費用名	金額	備考
施設協力金	20,000円	入園申込時に1回のみ徴収します

入園申込時には、全ての方から施設協力金を1回のみ徴収します。

1号認定

保育料等について

毎月の費用

費用名	金額	備考
保育料	無償化	
給食費	6,000円	主食費、副食費、食育行事費を含みます
教材費協力金	1,000円	日々の活動で使用する教材の購入等に充てられます
月間絵本代	500円前後	園で学年ごとに合わせて選定した「月間絵本」を、年間を通して毎月購入し、園児が絵本を持ち帰ります

※満3歳児は上記費用のほか、教育協力金が毎月2,000円と**明睦サブスク500円**が必要です。

1号認定の保育料等で毎月必要な費用は表の通りです。

保育料は、制度上、全国の園で無償化となっています。

当園の教育保育方針が比較的多くの教材を使い活動が行われます。教材費協力金は、その教材の購入等に充てられます。

月間絵本代は1年間通して絵本を購入し園児が自宅に持って帰ります。月間絵本の導入の背景は、幼児期に絵本に親しんでもらいたい、自宅でも親子で絵本を読む時間を作ってもらいたい、自分の絵本がいつでも読める環境を作ってあげたいという思いから採用をしています。絵本のシリーズは園児の年齢や発達に合わせて職員が選定します。金額はシリーズにより異なりますので500円前後と表記しています。

満3歳児クラスの園児は教育協力金2,000円を徴収します。満3歳児クラスの期間のみ徴収するものなので、3歳児に進級したら徴収しません。

また、満3歳児クラスの園児は2歳児クラスとクラス編成が同じため明睦サブスク500円が必要です。

2号認定

保育料等について

毎月の費用

費用名	金額	備考
保育料	無償化	
給食費	7,500円	主食費、副食費、食育行事費を含みます
教材費協力金	1,500円	日々の活動で使用する教材の購入等に充てられます
月間絵本代	500円前後	園で学年ごとに合わせて選定した「月間絵本」を、年間を通して毎月購入し、園児が絵本を持ち帰ります

2号認定の保育料等で毎月必要な費用は表の通りです。
1号認定と同じ項目については説明を省略します。

3号認定

保育料等について

毎月の費用

費用名	金額	備考
保育料	各家庭の所得や状況に応じた金額	東郷町こども課が決定します
教材費協力金	1,500円	日々の活動で使用する教材の購入等に充てられます
月間絵本代	500円前後	園で学年ごとに合わせて選定した「月間絵本」を、年間を通して毎月購入し、園児が絵本を持ち帰ります
使用済みおむつの処分費	220円	
明睦サブスク	(0・1歳児) 650円 (2歳児・満3歳児) 500円	給食エプロン、食事用口拭き、午睡用コットの使用料

3号認定の保育料等で毎月必要な費用は表の通りです。

1号認定と同じ項目については説明を省略します。

保育料は、各家庭の状況により異なります。東郷町こども課が決定します。

給食費の記載が無いのは、制度上3号認定の給食費は保育料に含まれているためです。

園で使用したおむつは園児全員分まとめて、園が処分をします。その処分費を徴収します。

明睦サブスクは、給食やおやつの時間に使用するエプロンや口拭きの使用料です。また、午睡時に園で用意したコットを使用しするための使用料も含まれています。従来では、それらの物を家庭からご持参いただいていたましたが、当園では持参不要です。明睦サブスクは、3号認定全ての方から必須で費用を徴収します。

満3歳児クラスの園児は2歳児クラスとクラス編成が同じため明睦サブスク500円が必要です。

3号認定

保育料等について

毎月の費用

明睦サブスク

0・1・2歳児クラスでは、『ふれあい登園』を導入します。ふれあい登園とは、登園の際に、お子さんをしっかりと抱っこができる、しっかり手を繋ぐことができる登園スタイルです。帰宅後は登園の準備の時間をお子さんと過ごす時間に使い、子どもも親も笑顔の時間が増えることを目的としています。

明睦サブスクの内容は、【給食エプロン、給食用口拭き、お昼寝用コットの使用料】です。

明睦サブスクの説明はご覧の通りです。

全認定

保育料等について

その他の費用

用品費（全園児入園時）

安心帽子（2, 800円）、名札（195円）、
おしらせばさみ（610円）

用品費（3歳児以上）

はさみ（400円）、クレパス（650円）

※各用品の金額は令和8年9月時点での金額です。昨今の物価高騰を受け変更になる場合があります。

その他の費用として、用品費が発生します。

全園児が入園児に必ず園で購入する用品が安心帽子、名札、おしらせばさみです。
また、3歳児以上で入園する場合（3歳児以上に進級する場合）は、はさみ、クレパスを必ず園で購入してください。

用品費は昨今の物価高の影響で変更になる可能性があることをご了承下さい。

全認定

保育料等について

その他の費用

実費徴収費

実費が必要な活動や購入等がある場合に発生します。

実費徴収費は、必要な場合に徴収します。

今のところ、具体的な徴収予定はありません。

実費徴収費の具体的な例として、園外活動で利用する外部施設の利用料600円や、お泊り保育の協力金2,000円などです。この例は、当法人の既存園で発生した実費徴収費の実績例のため参考であり、（仮称）ひのさきこどもえんで計画している活動や費用ではありません。

1号認定

保育料等について

1号認定まとめ

毎月の費用 7,500円前後

↑

保育料（無償化）

給食費

教材費協力金

月間絵本代

満3歳児教育協力金（合計に含まず）

満3歳児明睦サブスク（合計に含まず）

※預かり保育料は利用状況に応じて別途徴収します

その他の費用 4,655円

↑

用品費5種類計

実費徴収費（合計に含まず）

1号認定の保育料等のまとめは記載の通りです。

2号認定

保育料等について

2号認定まとめ

毎月の費用 9,500円前後

↑

保育料（無償化）

給食費

教材費協力金

月間絵本代

その他の費用 4,655円

↑

用品費5種類計

実費徴収費（合計に含まず）

※延長保育料は利用状況に応じて別途徴収します

2号認定の保育料等のまとめは記載の通りです。

3号認定

保育料等について

3号認定まとめ

毎月の費用 保育料+2,870円前後

↑

保育料

教材費協力金

月間絵本代

使用済みおむつの処分費

明睦サブスク

その他の費用 3,605円

↑

用品費3種類計

実費徴収費（合計に含まず）

※延長保育料は利用状況に応じて別途徴収します

3号認定の保育料等のまとめは記載の通りです。

全認定

給食とおやつについて

給食とおやつ

原則的に自園調理で、温かい給食を毎日提供します。

2号3号認定および1号認定預かり保育利用児には、午後の手作りおやつ毎日提供します。

3号認定には午前に補食（カットフルーツ等）を提供します。

園外保育日等には自宅からおにぎり等を持参してもらうこともあります。

アレルギー対応食は医師の診断に沿って、懇談しながら園調理でできる範囲で対応します。

給食は自園調理で、温かい給食を提供します。

おやつも、自園調理で手作りのおやつを提供します。

食物アレルギーのある園児は、医師の診断書に基づき、保護者・調理員・職員で相談し、園のできる範囲で対応します。具体的な対応の方法は個別に状況をみて判断します。

全認定

登降園管理アプリについて

登降園管理アプリ

登降園の管理や、園と家庭との連絡のため専用アプリを使用します。
現在システムの選定中です。

登降園管理アプリの導入の検討をしています。欠席遅刻連絡、園と家庭の連絡などアプリを通じて行います。具体的なアプリは現在選定中です。

行事について

行事は

主な行事として、入園式、卒園式、運動会、発表会、保育参観などを考えています。

時期や内容は今後検討していきます。

保護者の方に参加いただきたい行事については、早めに予定をお知らせしていきます。

（仮称）ひのさきこどもえんの行事は、形だけを事前に決めて行うことは子どもにとって良いと思っておりません。子どもの姿をよく見て、その子たちに必要な行事の内容を検討し、毎年行事を決めていきたいと考えています。ただ、行事の情報が何も無いと、保護者の方は見通しが立たないと思いますので、今のところ検討していきたい行事としては、入園式、卒園式、運動会、発表会、保育参観などを考えています。

全認定

保護者会について

保護者会

園児に対し健全な育成を後援する目的として保護者会が組織されることを期待しています。

今後、園と保護者の皆さまとコミュニケーションをとりながら決めていきたいと考えています。

保護者会（父母の会）は、園児の健全な育成を目的として保護者の方の協力のもととされると良いと思っています。

今後、園と保護者の皆さまで考えながら検討していきたいと思っています。

1号認定

入園申込について

1号認定の入園を検討されている方

令和8年9月26日の（仮称）ひのさきこどもえん説明会へ参加の方には、入園願書（入園申込書）の配布をいたします。

説明会に続いて1号認定の入園願書受付をいたします。

※1号認定の申込は申込先着順としますが、説明会当日に行う受付で定員を超える場合は、その申込者の中で抽選とさせていただきます。

2号認定

3号認定

入園申込について

2号認定・3号認定の入園を検討されている方

東郷町保育所等利用案内に従い申込受付いたします。

入所申込時期については、令和8年11月上旬に東郷町こども課より入所申込書が配布され、令和8年11月下旬に入所申込受付を行う予定です。

申込受付後、2月末までに東郷町こども課から利用施設内定の通知があります。当園の利用が内定した方は、入園願書等を当園に提出し正式に入園受付となります。

詳しくは、東郷町こども課が発行する、東郷町保育所等利用案内をご確認ください。

質疑応答

本日まで参加の皆さまからの質問にお答えします。

どんなことでも結構です。

ご不明点があれば、どうぞご質問お願いします。

本日の説明や質疑応答は、内容を整理して後日（仮称）ひのさきこどもえんホームページに掲載予定です。

説明会を終了します
ご参加いただきありがとうございました。